

丹後市民局

ルックルック!

NEWS
R5.2月号

無病息災を願って連綿と受け継がれる伝統行事「百度打ち」(間人岡成地区)



丹後町の人口

	R5.1月末	前月比
0-14歳	380	△12
15-64歳	2,167	△10
65歳~	2,087	△10
計	4,634	△32

京丹後市内の地域の動きやトピックスをお届けする

出張版 Tango 地域 news

在日米陸軍軍楽隊コンサート@久美浜公会堂



トランペットのソロ演奏



演奏会の様子



新たに加わったヴォーカル



サクスのソロ演奏

2月18日(土)、京丹後市国際交流協会と米陸軍経ヶ岬通信所の主催で在日米陸軍軍楽隊コンサートが久美浜公会堂で開催され、約80名が参加しました。

神奈川県座間市のキャンプ座間を本拠地として活動している在日米陸軍軍楽隊を招き、「イン・ザ・ムード」他アップテンポな曲からスローバラードまで全14曲が披露され、聴衆は、その音色に酔いしれていました。

ギターやサクスなど、それぞれの楽器でソロパートがあり、特に「チュニジアの夜」のトランペットのソロパートの音色はすばらしく、ソロパート終了後は拍手喝采の大盛り上がり。大きな拍手に包まれてコンサートは終了しました。

丹後市民局職員が丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所

「松本重太郎ギャラリー」



丹後地域公民館! 階にある松本重太郎ギャラリー 公民館開館日にご覧いただけます。

松本重太郎翁は、渋沢栄一氏と肩を並べる明治財界の巨頭で、城山三郎著の「気張る男」のモデル。松本重太郎翁生誕の地である丹後町間人。「丹後地域公民館」には翁の功績を記録した「松本重太郎ギャラリー」があります。

松本重太郎は、わずか10歳で京都へ奉公に出て、その後大阪で独立。第百三十国立銀行をはじめ、大阪紡績(現:東洋紡績)、大阪麦酒(現:アサヒビール)、日本最初の私設鉄道である阪堺鉄道(現:南海鉄道)、山陽鉄道(現:JR西日本)、毎日新聞社など今に続く大企業の前身ともなる41社の創業・設立に身を投じ、明治期の関西産業界を牽引しました。

掲載団体や話題、表紙の写真を大募集!

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局 (TEL0772-69-0714)

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。



←丹後市民局ルックルックNEWSのバックナンバーはこちら

Tango 地域 news

豊漁を願い、上半身裸で化粧まわしを締めた「若者」が間人地区の神社を巡る岡成地区の伝統行事「百度打ち」が執り行われました。京丹後市観光公社職2名が飛び入り参加されるとお聞きしたため、当職も昨年に引き続き飛び入り参加させていただきました。

昨年は早朝から時折雪が強まる悪天候で岡成地区を巡回し、早尾神社を参拝するコースに短縮されましたが、今年は天候にも恵まれ、岡成公民館を出発し、後ヶ浜海岸で体を清め、奉納する小石を拾い、三柱神



稲荷神社



裸足で疾走



早尾神社



後ヶ浜海岸で小石を拾う

間人岡成地区の伝統行事「百度打ち」に今年も飛び入り参加

Tango 地域 news

佛教大学グローバル人材PBL 豊栄地域での活動報告会



活動報告を行う佛教大学学生

2月11日（祝）、「豊栄まちづくり協議会」と連携し、豊栄地域のまちづくりに取り組む「佛教大学グローバル人材PBL ※1」プロジェクトの令和4年度活動報告会が旧豊栄保育所で開催され、豊栄地域の区長他約20名が参加しました。

豊栄地域では佛教大学 大東准教授の指導のもと、令和元年度から「住み続けたい」と思えるまちづくり」をテーマに、「ふれあいプロジェクト」、「魅力発信プロジェクト」、「商品開発プロジェクト」の3プロジェクトに取り組んでいます。

まちづくり活動を継続的に行うためには参加者も企画者も全員が楽しめる取組みが

必要と考え、「魅力発信プロジェクト」では「おみやげの夢をかなえちゃるか」と題したワークショップを開催し、地域の子どもの夢を聞き、今年度は豊栄夏火火や熱気球乗船体験を実施し、「商品開発プロジェクト」では、昨年度試作した「柿ジャム」を改良するとともに、「桑の葉茶」の試作に取り組み、商品化を目指しているとの報告がありました。

※1 PBL（課題解決型学習）とは、学生が社会に出て地域社会で生活している人々と働いている人々と一緒に、その地域や働く場の問題や課題を発見し、大学で学んだ知識を生かしてその問題や課題の解決策を考え実践することで、社会に出た時に役立つ実践的な知識を学ぶ学修スタイルです。

龍谷大学今里ゼミナール 宇川地域での活動報告会

2月11日（祝）、龍谷大学今里ゼミナールの令和4年度活動報告会が宇川アクティブライフハウスで開催され、宇川地域の区長他約40名が参加しました。

宇川地域では龍谷大学 今里佳奈子教授

の指導のもと、人口減少による耕作放棄地の増加や集落機能の低下が、住民の定住化意識を低下させ、宇川に住む意味や誇りを見失っていることが宇川地域の課題と考え、今年度は宇川小学校と連携し、6年生の総合学習の中で、地域住民を講師に招き、児童とともに宇川地域を調べることで、地域の魅力を再認識するきっかけづくりに取り組んでいます。



活動報告を行う龍谷大学今里ゼミナールの学生

令和4年度海の京都の文化観光連携シンポジウムのご案内

経ヶ岬灯台の重要文化財指定を記念して、京丹後市教育委員会、海の京都DMO、京都府立丹後郷土資料館主催、京丹後市、伊根町、伊根町教育委員会後援で令和4年度海の京都の文化観光連携シンポジウムが3月4日（土）、5日（日）に開催されます。3月4日（土）は文化庁文化財第二課調査官 番光氏による講演「経ヶ岬灯台の文化的価値」、3月5日（日）は「経ヶ岬灯台と文化観光資源の観光周遊活用について」の討論が予定され、経ヶ岬灯台保存会の山口圭一氏がパネリストとして参加されます。

○3月4日（土）

- ・時間…午後1時30分～午後3時30分
- ・場所…京都府立丹後郷土資料館（パブリックビューイング会場）
- ・定員…50名（事前申込は不要です）

○3月5日（日）

- ・時間…正午～午後2時
- ・場所…京丹後市丹後庁舎204会議室
- ・定員…50名（事前申込は不要です）

丹後町にまつわる古い写真を募集します！

丹後市民局通信「ルックルック」では、令和5年4月号より丹後町内の古い街並みや地元に伝わる行事・祭事を写した古い写真を紹介し、昔の丹後町のたたずまいや生活ぶりを紹介する新コーナーを開設予定です。秋祭りでの太刀振りの様子を写した写真など懐かしい写真をご提供願います。写真の提供については、丹後市民局までご連絡をお願いします。

（電話…69・0714）